

優秀賞

株式会社 西田製作所

1 企業の概要

京都で精密板金加工を極める株式会社西田製作所

- 自動車、電子(半導体、液晶、電池など)、食品、薬品、アミューズメント(舞台装置、遊園地アトラクションなど)幅広い業界からご用命をいただいています。
- 小物から大物、薄物から厚物まで、幅広い加工を一貫生産しており、お客様の様々なニーズに対応できる場所をご評価いただいています。
- 管理部門にAI(RPA等)を導入し、事務処理の自動化、効率化を行っています。



2 健(検)診の受診率

毎年12月に健康診断を実施

受診率
100%

23年度の健診対象者数 (常勤従業員数)	男性	21人
	女性	10人
23年度の健診受診者数 (常勤従業員の受診者数)	男性	21人
	女性	10人



3 当社の健康経営への取組み事例

【社内にフィットネスジムを設置】

目的 従業員の健康増進。ストレスフリー。

頻度 休日含め就業時間外(随時)

方法 弊社事務棟3Fを全面フィットネスジムとし、就業時間外に従業員に開放。ウェイトトレーニングマシン、自転車こぎ運動器、ウォーキングマシン、マッサージチェア、卓球台、大型TV等を設置。

成果 始業前にウォーキングマシン利用後就業する人、昼休みに卓球をする人、昼休みにマッサージチェアでくつろぐ人、休日家族で利用する人などがあり、従業員の運動不足解消およびストレス解消に寄与。

【AGEs測定装置貸出制度の活用】

目的 従業員の健康意識の向上。

頻度 年1回

方法 協会けんぽ京都支部様の健康器具の貸出制度を活用し、AGEs測定を従業員全員に行った。

成果 食生活の改善や運動不足の解消の必要性を感じたという従業員が多く、健康意識向上に寄与。

【タオルストレッチ体操の実施】

目的 従業員の健康増進。作業時の事故防止。

頻度 毎日午後の休憩後(15:30)

方法 工場の通路に集合し当番の掛け声に合わせて全員で行う。

成果 従業員の病気、作業時のケガなどの防止に寄与。



4 働き手の変化

【健康に対する意識の向上】

日々のラジオ体操、タオルストレッチ、従業員の子供が描いてくれた啓発ポスターの掲示など、会社での日常習慣の中に自然と健康を意識する環境があり、健康への関心が高まった。

【喫煙率の低下】

禁煙成功者にインセンティブを与える、禁煙グッズを提供するなど、禁煙を推奨する取り組みを継続してきた結果、数名が禁煙を達成し、喫煙率を低下させることができた。

5 経営者の所感

従業員やその家族が幸せに生活できるように、会社としてできることを精一杯考えながらこれまで歩んでまいりました。

そんな中で、従業員が健康への関心や、心のリフレッシュなど感じて、健康経営に賛同してくれていることをありがたく思っています。

今後もこの姿勢を継続し、さらに従業員が主体的に健康増進への意識を向上する姿勢を維持継続できるように環境整備に努めたいと考えています。

6 今後の取組

【今後の健康経営の継続・発展】

これまで積み上げてきた地道な活動は継続しつつ、手軽かつ継続しやすい取り組みのアイデアをさらに考えて、活動の中に加えていきたい。

【経営体質の強化につなげる】

従業員の健康があってこそ会社も円滑に経営を進めていくことができるという考えに基づき、従業員が健康で幸せな生活を送ることができる環境づくりをさらに深め、それが経営効率向上にもつながることを実証したい。